

マスター改修なしで番組単位の平均ラウドネス値測定が可能！！

「ラウドマスター」の開発

読賣テレビ放送株式会社
(販売：アルビクス株式会社)

- ◆ 10月1日より音声「ラウドネス」運用が開始したが、マスターでは番組・CMが混在するため、番組ごと、CMごとのラウドネス値測定が困難
⇒マスターで番組ごとの平均ラウドネス値を測定するためには・・・

マスター改修が必要

コストが高い！！

マスター改修なしで番組ごとの平均ラウドネス値を測定したい！

「ラウドマスター」の開発！！

特徴

- ・ 入力信号はRF(OA)のみなので設置場所を選ばない！
⇒マスター室だけでなく編成や営業にも設置可能！
- ・ OAからの情報のみでCM検出率99%以上を達成！
- ・ CMを除いた番組ごとの正確な平均ラウドネス値の測定が可能！
- ・ 番組内に流れたすべてのCMの素材単位での測定が可能！
- ・ 測定結果を週間番組表で一覧表示でき、ひと目で基準外番組がわかる！
⇒制作現場へのフィードバックが容易に！！
- ・ PCをベースに低価格化！
- ・ 読賣テレビに特化した仕様には一切していないため、高い汎用性を実現！
- ・ ソフトウェアをすべて自社開発！

測定結果



ラウドネス測定結果 詳細表示

ダウングラフ (x) [デ]

本編ラウドネス値：-26.8LKFS

CM01_01 22:16:15~(015秒) -24.2LKFS
 CM01_02 22:16:30~(015秒) -23.8LKFS
 CM01_03 22:16:45~(030秒) -26.8LKFS
 CM01_04 22:17:15~(015秒) -21.2LKFS
 CM01_05 22:17:30~(015秒) -20.3LKFS
 CM02_01 22:26:26~(030秒) -23.7LKFS
 CM02_02 22:26:56~(015秒) -23.7LKFS
 CM02_03 22:27:11~(015秒) -22.9LKFS
 CM02_04 22:27:26~(015秒) -26.3LKFS
 CM02_05 22:27:41~(015秒) -20.7LKFS
 CM03_01 22:37:37~(030秒) -23.1LKFS
 CM03_02 22:38:06~(015秒) -26.5LKFS
 CM03_03 22:38:22~(015秒) -20.9LKFS
 CM03_04 22:38:37~(015秒) -20.1LKFS
 CM03_05 22:39:51~(015秒) -23.5LKFS
 CM04_01 22:47:33~(015秒) -22.5LKFS
 CM04_02 22:47:53~(015秒) -26.0LKFS
 CM04_03 22:48:09~(030秒) -20.4LKFS
 CM04_04 22:48:39~(015秒) -19.6LKFS
 CM04_05 22:48:54~(015秒) -26.2LKFS
 SB_01 22:52:47~(015秒) -20.7LKFS
 SB_02 22:53:02~(015秒) -19.8LKFS
 SB_03 22:53:17~(030秒) -23.2LKFS
 SB_04 22:53:47~(015秒) -26.6LKFS